



平成25年
第102号
編集:
小玉・鎌田

サンショウにゆうす

(発行)2013年10月
秋田市山王沼田町6-29
カルディア山王1階
TEL:018-874-7441

第40回国際福祉機器展 (H.C.R)、今年はお玉・鎌田の両名が行ってまいりました! その中で、「おお、これは!?!」という商品を紹介致します。

1. 車いすを長時間ご利用の皆様へ

皆様方の心配の多くは**臀部の床ずれ**や**足のむくみ**だと思います。自力で臀部の除圧 (プッシュアップ等) が出来ない人にとっては大変です。そこでこちらのクッション、中の**エアセルが前後左右交互に膨脹収縮**する事で**自動的に除圧**してくれて常時適正な状態を保持してくれます。



ウレタンとエアセルのハイブリッド構造で、バッテリーとポンプが内蔵され**2時間半の充電で約15時間連続使用**できます。重さ約1.5kg防水仕様で裏面はスベリ止め付。平成25年6月発売された **タイカ「アルファプラ ソラクッション」**

2. 革新的スロープ誕生! 「段ない・ス」

こちらのスロープは今までに無い**巻き取り式タイプ**。長いサイズのスロープでも丸めて持ち運びしやすく、**車載も可能**となりました。なんとと言っても、



今まで敷居の乗り越えには双方1枚ずつ計2枚必要でしたが、これであれば**1枚でOK!** 又、**でこぼこ道**等でも使えたりと従来のスロープに比べ用途が広がりました。



このスロープのもう一つの特徴が、**パーツを増減させる事により長さを自由に変えられる**ということなんです! ただし、レンタル品に関しては長さ調整が行えるのかどうかは今後検討しながら…、という事でした。

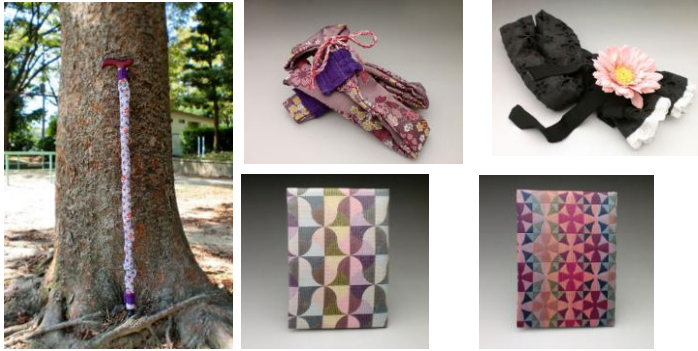
3. 今冬、秋田でも見られるかな!? 「歩行補助超小型モビリティ」



! 「まるで高級ソファが動いているような…」そんなコンセプトで開発されました。「もっと出かけたがたい。」そう思える機能を搭載している「**ユニモ グレイス**」。まずは走行性能ですが、未舗装道やジャリミチ、砂地、草地、ワダチ等これまでの電動イスクラウトでは難しかった路面でもほぼ走行可能です。そして**1番の驚き**は何と言っても**雪道でも走れる**という事なんです!! (積雪量にもよりますが…) 又、タイヤではなく**クローラーベルト (キャタピラ)**と呼ばれるもので動いているので悪路対策も万全。着座シートは**30° 傾斜**し立ち座りを補助、又、**ジョイスティック操作**でその場で**360° 回転**もでき**直角ターンが可能**なため狭い所への移動もできます。(最少回転半径60cm) **10cm 以下の段差でも乗り越え可能で15cm 程度の溝も走行**できます。**1回の充電 (5.5 時間) で20km 走行可能**。リチウムイオンバッテリー搭載で家庭用電源対応(100V)。大きさは1000cm×69.5cm/高さ88cm。左右と後ろにLEDライトも搭載してます。カップ&携帯電話ホルダーや、USB端子、背もたれの後ろにはトランクも装備しておりま

す。メーカー希望小売価格は、約200万円ということでした。(レンタル未対応品)

4. 私たちも「オシャレ」がしたい！



・今持っている杖に被せるだけ！京都のメーカーが美しき伝統を生かした商品です。杖の着替え用にはレースやハンカール、帯地等を使用し和装・洋装どちらにも似合います。冠婚葬祭・お買い物、いろんな場面で使い分けてみてはいかがでしょうか？（お値段は2～3千円前後です）
・いざ必要な時にどこにあるかわからない…、それが保険証ではないでしょうか！着物地やちりめん素材で作られた入れ物にいれておけば自分だけのオリジナル保険証に変身。（1,200円前後）どちらもプレゼントに喜ばれると思います。

5. 介護ロボットもオシャレがいね！ 「移乗システム ロボヘルパーサスケ」



発売は2014年頃を予定しているそうです。

介護ロボットという言葉聞いてイメージするのは、角張ったデザインの大きな機械だと思えますが、この写真の「ロボヘルパーサスケ」は要介護者をお姫様抱っこのように運ぶことができる移乗ロボットです。見た目がスリムでオシャレなデザインというのが印象的で、HCR会場内でも注目を集めていました。小型モーターが自動で重さを計算し、どのような体重の要介護者でも同じような力でやさしく持ち上げられるという特徴を持っており、従来型の移動リフトと異なり、体の下に敷くシートが簡単な形状で使いやすく、介助の際の時間も大幅に短縮できるそうです。（シートはまだ改良予定とのこと）
これからの福祉機器は機能だけでなく、見た目のオシャレさも求められていきそうです。



6. 寝室のベッドの隣に水洗トイレが？！ 「TOTO ベッドサイド水洗トイレ」

ポータブルトイレは便利だけど、バケツの排泄物の後始末が大変、家族に片付けてもらうのも気を使ってしまうので…。などの理由で悩んでいる人も少なくないはず。そんな悩みを解決してくれるのが、「ベッドサイド水洗トイレ」です。これまで水洗トイレの設置に必要なだった床や壁に大きな穴を開ける工事や、排水管の勾配などが必要なく、壁に細い配管を通すだけで簡単に設置ができます。さらに、床に穴を開けないのでポータブルトイレのように室内での移動も可能です。

水洗式トイレなので、バケツの後始末の手間もなく、脱臭機能付きで排泄の臭いも気にしなくて済みます。価格は528,000円ですが、会場内ブースでの注目度・評価も高く、これからの水洗式トイレは寝室に設置するのが当たり前になるかも？！（介護保険適用外となります）

